

部課室名	農地整備課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	農地整備課長 杉本 修一郎 (安國 庫生)	内線	4003 (4016)
------	-------	---------------------	-----------------------------	----	----------------

事業種目	ほ場整備 農業用排水 路 暗渠排水	事業名	事業区間	総事業費	
		基盤整備促進事業 (担い手育成型)	新庄東地区	240 百万円	
所在地				着工予定 年	完成予定 年
氷上郡氷上町新庄				13	16
事業の目的			事業内容		
<p>本事業を実施することにより、転作作物の更なる定着化と集落営農による担い手への集積が図られ、効率的な農業経営が推進できる。 氷上町に対し、補助していく。</p>			<p>区画整理 7.8ha 農業用排水 532m 暗渠排水 1.6ha 事業主体：氷上町</p>		
評価視点		評価結果の説明			
(1)必要性		<p>10a当たりの年効果額174千円/10aと高く、営農時間についても16hr/10aと短い。さらに、農地の流動化、経営受託を行うことにより、効率的な農業経営を推進する。 本地区は、トマト、イチゴ、菊など多種多様な栽培が行われ、特に黒大豆については、丹波地域の特産物として、作付けの推進を図る計画である。 もともと営農が盛んな地域のため、田を休ませる暇がなく、整備が遅れていたが、持続的な農業を目指し本地域を整備することによって、より一層の効果、農村振興が図られる。</p>			
(2)有効性・効率性		<p>投資効率1.32、所得償還率13.3%、所得指数90(基準指数30)であり、事業としての効果は十分に期待でき、農家負担の償還についても可能である。 同意率 区画整理100%(50/50)、かんがい排水100%(22/22)、暗渠排水100%(11/11)</p>			
(3)環境適合性		<p>計画区域は集落内の中心に位置し、常に生活空間にあるため、魚巢ブロック、自然石護岸、植栽等を配置した親水排水路を設け景観生態系に配慮する。</p>			
(4)優先性					
評価の結果	着手妥当	左の理由 審査の結果、事業着手が妥当と認められた。			